

プログラム

7月12日(土)

10:00～10:05 開会の辞

松永 智仁（医療法人永仁会 永仁会病院 腎センター）

10:05～10:55 一般演題 1

座長：坂本 杏子（札幌ふしこ内科・透析クリニック 栄養部）

守屋 淑子（JCHO仙台病院 栄養管理室）

- 1-1 後期高齢維持透析患者におけるリン管理と栄養状態についての検討
大里 寿江（医療法人社団腎愛会だてクリニック 栄養科）
- 1-2 血液透析患者における栄養指導内容の月別傾向の把握と今後の課題抽出
助友真知子（公財ときわ会 常磐病院 栄養課）
- 1-3 糖原病 I a型から血液透析導入になり栄養介入を行った1症例
加藤 美芽（医療法人永仁会 永仁会病院 栄養管理科）
- 1-4 透析後の食事が食習慣・栄養状態に与える影響
伊藤 慶香（医療法人惺陽会 札幌ふしこ内科・透析クリニック 栄養部）
- 1-5 老々介護の介入困難事例～透析室での関わりを振り返って～
佐藤 菜穂（医療法人永仁会 永仁会病院 看護部）

11:00～11:50 エデュケーションセミナー 1

共催：ニプロ株式会社

「透析患者減少時代の透析療法と栄養管理のあり方を考える」

座長：角田 政隆（札幌ふしこ内科・透析クリニック）

演者：鈴木 一裕（医療法人援腎会）

12:00～12:50 ランチョンセミナー 1

共催：ノーベルファーマ株式会社 / 株式会社メディパルホールディングス

「慢性腎臓病患者における必須微量元素（亜鉛、銅、セレン）欠乏の症状と対応」

座長：川口 洋（公益財団法人ときわ会 常磐病院）

演者：永野 伸郎（医療法人社団日高会 日高病院 腎臓病治療センター・学術研究センター）

13:05～14:25 シンポジウム

「～CKDの栄養療法 その理想と現実～」

座長：北島 幸枝（東京医療保健大学医療保健学部 医療栄養学科）
大里 寿江（腎愛会だてクリニック 栄養科）

- S-1 CKD患者の理想とする食事療法
北島 幸枝（東京医療保健大学医療保健学部 医療栄養学科）
- S-2 CKD患者栄養管理の現実
加藤 基（医療法人 永仁会 永仁会病院 栄養管理科）
- S-3 AIを活用した管理栄養士業務の取り組みについて
～理想の食事療法を目指して～
川島 希望（茅ヶ崎セントラルクリニック）
- S-4 血液透析患者への市販総菜や中食の活用指導の実際
高橋恵理香（医）偕行会海部共立クリニック

14:30～15:20 一般演題 2

座長：蒲澤 秀門（新潟大学大学院医歯学総合研究科 病態栄養学講座）
榎田 裕子（原泌尿器科病院 栄養科）

- 2-1 ドライウェイト変化と透析間体重増加、栄養指標との関わりを検討する
長谷川民子（萌生会 大道クリニック）
- 2-2 当院での透析患者における疲労と食欲との関係
武田 知恵（社会医療法人 愛仁会 井上病院 栄養管理科）
- 2-3 維持血液透析患者のサルコペニアスクリーニング結果の変化から検討した
栄養介入時の注意点と反省点
小田裕里子（佐藤循環器科内科）
- 2-4 通院血液透析患者の食品摂取の多様性得点による現状および身体状態との関連
高橋恵理香（医）偕行会 海部共立クリニック
- 2-5 肉腫様腎細胞癌を合併した長期透析患者における栄養管理の経験
望月 貴子（地方独立行政法人 京都市立病院機構 京都市立病院）

15:20～16:05 レシピコンテスト説明・企業展示のご案内

プレゼンター：大津明日美（医療法人永仁会 永仁会病院 栄養管理科）

16:05～16:55 サテライトセミナー

共催：協和キリン株式会社

「CKD 患者におけるたんぱく質摂取を再考する
～リン管理に関する考察も含め～」

座長：松永 智仁（医療法人永仁会 永仁会病院 腎センター）

演者：細島 康宏（新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 病態栄養学講座）

17:00～17:50 イブニングセミナー

共催：東亜新薬株式会社

「便通管理の重要性」

座長：政金 生人（医療法人社団清永会 矢吹病院）

演者：阿部 貴弥（岩手医科大学 泌尿器科学講座）

17:55～18:55 一般演題 3

座長：植田 敦志（ひたち腎臓病・生活習慣病クリニックたんぱく）

長谷川民子（萌生会 大道クリニック 栄養課）

- 3-1 慢性腎臓病患者における低たんぱく質食のレニン・アンジオテンシン系（RAS）
阻害薬の影響：RICE 研究事後解析
蒲澤 秀門（新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 病態栄養学講座）
- 3-2 食欲不振が強い高齢 CKD の食事療法に対する管理栄養士の取り組み
～栄養補助食品を用いた 1 症例～
中野 顕子（公益財団法人ときわ会 磐城中央病院）
- 3-3 CKD 外来でサプリメント・プロテイン利用が判明し管理栄養士が介入した 3 症例
柳田 裕子（医療法人社団勲章会 原泌尿器科病院 栄養科）
- 3-4 CKD に対する多職種連携指導により eGFR 改善例の分析
植田 敦志（ひたち腎臓病・生活習慣病クリニックたんぱく）
- 3-5 当院における慢性腎臓病透析予防指導の取り組みについて
矢吹 有希（ひたち腎臓病・生活習慣病クリニックたんぱく）
- 3-6 肥満を伴う糖尿病関連腎症における食事と薬剤による体重の変化および腎機能
の推移
佐藤 美紅（(医)永仁会 永仁会病院 栄養管理科）

7月13日(日)

9:40～10:30 一般演題 川上賞候補演題セッション

座長：脇野 修（徳島大学大学院医歯薬学研究部 腎臓内科学分野）
坂井 敦子（OfficeSAKAI／斎藤内科クリニック）

- K-1 慢性腎臓病患者における代謝性アシドーシスの評価および治療の実態に関する検討 (J-CKD-DB-Ex)
田中 舞（新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 病態栄養学講座
新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 腎・膠原病内科学）
- K-2 サルコペニアリスクのある肥満透析患者の実態調査
中島 美佳（医療法人社団清永会 矢吹病院 健康栄養科）
- K-3 入院血液透析患者の摂取カロリー不足がリハビリテーションの効果と退院転帰に及ぼす影響：後ろ向きコホート研究
高橋 蓮（医療法人偕行会 偕行会城西病院 リハビリ課）
- K-4 アミノ酸漏出をコントロールできる On-line HDF では Dialysis Recovery Time を短縮できる可能性がある
加藤 基子（倉田会 えいじんクリニック）
- K-5 血液透析患者に対するテナパノルの投与が栄養状態に与える影響
真野 純（医療法人あかね会 大町土谷クリニック 透析室）

10:35～11:25 エデュケーションセミナー2 共催：アストラゼネカ株式会社

「最新エビデンスから考えるCKDの治療戦略 ～CKD治療薬と栄養療法のジレンマ～」

座長：浦江 淳（医療法人 宏人会 木町病院）
演者：阿部 雅紀（日本大学医学部内科学系 腎臓高血圧内分泌内科学分野）

11:30～12:20 特別講演

「SDM・CKMにおける栄養療法の在り方」

座長：松永 智仁（医療法人永仁会 永仁会病院 腎センター）
演者：酒井 謙（東邦大学医学部腎臓学講座）

12:30～13:20 ランチョンセミナー2

共催：小野薬品工業株式会社

「高齢透析患者の悪液質に対する集学的治療の重要性」

座長：阿部 雅紀（日本大学医学部内科学系 腎臓高血圧内分泌内科学分野）

演者：加藤 明彦（市立湖西病院腎臓内科）

13:40～14:00 総会

14:00～14:20 大会長講演

「原点回帰～全ての道は栄養に通ず～ 栄養療法を再考する」

座長：石川 祐一（茨城キリスト教大学生活科学部 食物健康科学科）

演者：松永 智仁（医療法人永仁会 永仁会病院 腎センター）

14:25～15:15 一般演題4

座長：加藤 明彦（市立湖西病院 腎臓内科）

中嶌 美佳（医療法人社団清永会 矢吹病院 健康栄養科）

- 4-1 Dialysis Recovery Time (DRT) の臨床使用の評価（第4報）：
DRTの延長はドライエイトのモニターに有用である

兵藤 透（健齡会 ふれあいクリニック泉
北里大学泌尿器科）

- 4-2 Nutritional Risk Index for Japanese Hemodialysis Patients (NRI-JH) と
細胞外液比 (ECW/TBW) との関連性
大釜 健広（医療法人社団クレド さとうクリニック）

- 4-3 レオカーナ治療を実施する高齢CLTI患者に対しての栄養介入
成田 愛（医療法人社団 嬉泉会 大島記念嬉泉病院 栄養科）

- 4-4 透析患者・家族へのオーラルフレイル集団栄養指導を実施して
平井 智文（医療法人援腎会 すずきクリニック）

- 4-5 栄養サポートチーム間の連携により喫食率が向上した1症例
植松 美江（JCHO仙台病院 栄養管理室）

15:20～15:40 各種表彰：川上賞、レシピコンテスト

15:40～

閉会の辞